

令和元年度第1回第6次碧南市総合計画第1分科会

議事要旨

日 時	令和元年11月28日(木) 午前10時～午前11時50分	
場 所	碧南市役所 2階 談話室3	
出席者 ■出席 □欠席	審議会 委員	<input checked="" type="checkbox"/> 石川和昌委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鈴木泰博委員 <input type="checkbox"/> 石川鋼逸委員 <input checked="" type="checkbox"/> 永坂委員 <input checked="" type="checkbox"/> 原田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 竹原委員 <input checked="" type="checkbox"/> 森下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 柴田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 長田あすみ委員
	事務局	生田経営企画課長、中川経営企画課長補佐兼政策推進係長、小林主査、鈴木主事
傍聴者	0名	
次 第	1 経営企画課長あいさつ 2 自己紹介 3 第6次碧南市総合計画の進捗状況について 4 意見交換 5 今後のスケジュール(予定)	
1 経営企画課長あいさつ	○経営企画課長よりあいさつ	
2 自己紹介	○各委員から名簿順により自己紹介	
3 第6次碧南市総合計画の進捗状況について	○事務局から資料説明	
意見交換		
委員	<p>○名古屋市で開催された防災フェスタで勉強になったが、今では空気から水や電気を作る最新の技術があり、それらを多くの人に知ってもらうことや施設に1つあると安心だと感じる。</p> <p>○碧南市総合防災訓練にも企業ブースを作り新しい知識や技術を知ってもらうきっかけにするとよい。</p>	
委員	<p>○外国人の増加はしているが、たまたま製造業の景気がよいときであり、景気が悪くなったときの見方をもう少し考えていただくとよい。</p> <p>○大浜のような狭いエリアでは道幅の関係で建て直しができずに駐車場になり人口が減っていると感じる。特に大浜は歩いて暮らせるまちづくりで寺やいろあるため、何か考えてほしい。</p> <p>○横断歩道などの付近にある樹木が大きくなりすぎて人がいるか分からないところがあって危険であり、運転手側からも見やすい環境づくりを進めてほしい。</p> <p>○高齢者へ道が新しくなったなど道路構造の変化を呼び掛けてほしい。これまでの暮らしが急に変化すると高齢者は対応できない。</p>	

委員	○先の話でも出たが、名古屋笹島で行われた防災全国国民大会で実施されていた内容を碧南市の総合防災訓練にも取り入れてほしい。
委員	○碧南市は近隣市と比べてもいろいろな面で上位のまちだと思っている。ただ、近隣市と同じようにしたいわけではなく、これだけは刈谷や安城にもどこに負けない施策を掲げてほしい。 ○ハザードマップや計画ものは行政がやった作ったで終わらずにどう展開していくのかをしっかりと考えてもらい市民満足度をあげてほしい。今あるものをしっかりと活かしてほしい。
委員	○台風の大規模化など防災や環境の問題が急速化している。碧南市だけの問題ではないかもしれないが、ゆっくり考えてほしい。
委員	○市として何を指すのかが大事なのでそこをしっかりと考えてほしいし、描いてほしい。
委員	○子どもたちが楽に集まれる場所はないのか。 ○消防署がなぜ臨海にあるか、大丈夫か。 ○市役所、消防署、病院が私たちの生活の中心にあってほしい。 ○老人の心・こどもの心を支えられる場所があるといい。 ○芸文ホールトイレが未だに和式で変わらない。 ○目的地に簡単にいけるくるくるバスの路線にしてほしい。 ○身近でやさしい部分で参加していきたい。
委員	○自分の住んでいるエリアは伊勢湾台風で浸水したと聞く、どこに避難したらいいか教えてくれる人がいない。それらを伝えてもらえるチャンネルを作ってほしい。
委員	○行政施策を市民に浸透させるには町内会の加入率を高める必要があるのではないか。今行っている加入に対する取り組み以上にさらに1手が必要である。例えば条例で加入を義務化するなど。 ○防災は市民が率先して自助共助ということで参画していく必要があるが、防災マニュアルを見るだけとなってしまったため、実際に実行する段階のところを計画に織り込んでほしい ○福祉のケアシステムのサイクルがうまく機能しているのか。 ○クリーンピーは環境課の自己満足になっているのではないかと。産業道路のインターチェンジなどはごみの山であり、いつも同じ重点地域ではなくて、外から来る人からもきれいなまちだと思われるような場所を重点地域に変更するなど、やるのであれば考え方を考える必要があるのでは。
委員	○霞浦公園ができる際、公園ありきで話が進んでいた。ここが公園でいいのかを含め地域住民と話す機会を作ってほしかった。公園工事と併せて例えば道路を広くしてほしいなどの話も聞いてもらえず残念だった。
委員	○碧南市の南部では避難するところが近い施設がなく、1 km以上遠くにあるような施設もある。そういった場合はどうすればいいかの考えも教えてほしい。